

クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定について

このたび、申請があった以下の 3 件の ASP・SaaS サービスにつきまして、当財団の定める審査基準に適合しており、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。これまでに認定したサービスの総数は 195 件（138 事業者）となります。

なお、認定したサービスにつきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、当財団ホームページに掲載しております。また、今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

■ASP・SaaS 新規申請：3 件（3 事業者）

| No | サービスの名称 | 事業者の名称 | サービスの概要 |
|----|----------------|------------------|--|
| 1 | LiveOn | ジャパンメディアシステム株式会社 | 双方向での映像・音声通信機能を基本に会議をスムーズに進行させる資料共有、ホワイトボードや録音録画機能などを備え、パソコンだけでなくスマートフォン、タブレット端末からも簡単に利用できる Web 会議サービス |
| 2 | SaaS 型電子申請サービス | 富士通株式会社 | 総務省基本仕様である汎用受付・届出機能と携帯電話からの申込みや届出を行える簡易申請機能、手続きに関する案内機能、手続き様式カスタマイズ機能などを提供する自治体向け電子申請サービス |
| 3 | ES いい物件 One | 株式会社いい生活 | 物件情報や顧客情報、契約情報など不動産業務に関わるデータを一元管理し社内や協力会社と共有することにより、賃貸、売買や分譲に係る日々の業務をサポートする不動産業界向けサービス |

注 1：認定の有効期間は、認定の日から 2 年間です。

注 2：「サービスの概要」の記述内容は、申請に基づき認定機関で編集したものです。

(ご参考)

経緯：

平成 19 年 11 月に総務省から公表された「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針（第 1 版）」を具体化するものとして、一般財団法人マルチメディア振興センターでは平成 20 年 4 月に「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る認定制度」を創設し運用を開始しました。

更に平成 23 年 12 月、総務省から公表された「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針」並びに「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針」に基づき、平成 24 年 8 月、「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る認定制度」並びに「データセンターの安全・信頼性に係る認定制度」を創設、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る認定制度」をあわせて「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」と総称、運営しています。

この制度は、クラウドサービスの利用を考えている企業や地方公共団体などが、事業者やサービスを比較、評価、選択する際に必要な「安全・信頼性の情報開示基準を満たしているサービス」を認定するものです

お問合せ先：

「クラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度事務局」

電話：03-6662-6854 FAX：03-6662-6347 Mail：btr-oujofj@fmmc.or.jp

財団ホームページ <http://www.fmmc.or.jp>

クラウドサービス情報開示認定サイト

<http://www.fmmc.or.jp/cloud-nintei/index.html>

認定制度の運用にかかる事務を、特定非営利活動法人
「ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム」(ASPIC) に委託しています。